

す・とうぶだより

2021-01月号

地方創成実践塾の

研修に参加しました!

12月4日(金)～5日(土)島根県邑南町で開催された研修に参加しました。

邑南町は『日本一の子育て村』、『A級グルメ構想』などの政策で有名です。

それらの政策の元となるのが、「地区別戦略」であり、公民館区ごとに住民自らが、人口減少に歯止めをかける事業や交流人口の増加に寄与する事業を、4年間に渡って、町からの交付金を使って展開しています。

地区別戦略から、直売所事業や宿泊施設の運営等の経済活動につながった事例を学びました。戦略の実行部隊と地域住民を結びつける中間支援組織とそれを運営する地域マネージャーの存在が重要であるとの事でした。これからの地域づくりの参考としたいと思いました。(松村)



直売所に併設されたカレー屋さん。レトルトパックのカレーも開発し、直売所で販売。



製作中のキッチンカー。完成が待ち遠しいです。

軽トラトラックキッチンカーを使って、カレー事業を任期終了後に考えています。中古の軽トラを買って、木製のキッチンカーを作っています。

巷では、プラスチック素材のキッチンカーが多いのですが、木のほうが温かみがあり、見た目の面白味もあると考えています。製作は、大工をしている友人と共に進めています。

百年前の古材や日本産の杉、松を使って雨にも負けないキッチンカーを作って、美味しいスパイスカレーを提供できるように起業に向けて準備していきます。(青野)

キッチンカーの製作を

開始しました!

任期終了になりました!

早いもので、12月末で協力隊の任期が終了となりました。

3年の期間は、あつという間に過ぎてしまったという印象です。ミッションである着地型観光・都市農村交流推進は、奈良市の基本構想に位置付けられており、やりがいのあるものでした。

『奈良さとやま民泊』のベース作りに関わる事ができ、同時に地域の様々な方に接することが出来ました。

本来なら3年目に多くの観光客を呼び込みたかったのですが、新型コロナウイルスのため、人の動きが制限された事は残念です。任期終了後も定住しますので、起業の準備をしつつ、観光事業のサポートもしたいと思っています。これまで支えてくださいました皆さん、大変ありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いたします。(松村)



任期終了後は、観光のサポートと竹の利活用で起業します。